

日本分析化学会九州支部 2012 年度 第 1 回常任幹事会 議事録

日時:2012 年 7 月 7 日(土) 13:30-15:40

会場:長崎大学 薬学部 5 階研修室

参加者:甲斐雅亮(長崎大院医歯薬・支部長)、山口敏男(福岡大理・本部理事)、原田明(九大院総合理工・次期支部長)、浜瀬健司(九大院薬・副支部長)、澤津橋徹哉(三菱重工業株式会社長崎研究所・副支部長)、井上高教(大分大工)、大森保(琉球大)、川上健次((株)ジェイ・サイエンス西日本)、黒木広明(第一薬科大)、竹中繁織(九工大院工)、富安卓滋(鹿児島大院理工)、中野幸二(九大院工・Anal. Sci. 編集委)、中山守雄(長崎大院医歯薬)、野口英行(佐賀大理工)、肥後盛秀(鹿児島大院理工・第 72 回分析化学討論会実行委員長)、脇田久伸(福岡大理)、吉田秀幸(福岡大薬)、椛島力(長崎大院医歯薬・庶務幹事)、柴田孝之(長崎大院医歯薬・会計幹事) (敬称略)

1 報告

(1) 本部・支部連絡会議報告

甲斐支部長より本部・支部連絡会議に関する報告があった。2015 年の年会は九州支部が担当(予定)、本部の財政悪化、領収書や帳簿の保管、会員の慶弔事の本部への連絡、会員番号変更に伴う新会員データベース(9 月以降利用可能)の利用規程について説明があった。

(2) 理事会報告

山口理事より過去 3 回の理事会(3 月 23 日・本部、4 月 13 日・本部、6 月 22 日・本部)に関する報告があった。名誉会員および永年会員の推薦基準、ICAS2011 の収支報告(約 1000 万円の赤字)、本部への支部事業報告書の書式、本部の各協議会および各委員会の現状、創立 60 周年記念事業報告、日本分析フォーラム 2012 の開催案、学会賞、奨励賞、功労賞等の受賞者(九州支部より財津潔氏、北村裕介氏、児玉谷仁氏、佐藤しのぶ氏)、第 33 回溶液化学国際会議の開催、Asianalysis2013 の開催(実行委員長:今坂先生)、会費滞納者の問題などが説明された。

(3) 九州分析化学若手の会

第 25 回若手の会春の講演会(5 月 26 日(土)・福岡大学七隈キャンパス)の世話人の吉田幹事より開催報告および会計報告があった。ついで、椛島庶務幹事より第 30 回九州分析化学夏季セミナー(7 月 27 日(木)、28 日(金)・休暇村指宿、世話人:神崎亮幹事(鹿児島大院理工))の案内について報告があった。

(4) 分析化学講習会

椛島庶務幹事より第 53 回分析化学講習会(8 月 8 日(水)-10 日(金)・九州

大学伊都キャンパス、実行委員長：下田満哉常任幹事（九大院農）の案内について報告があった。

(5) 各誌編集委員会

Anal. Sci.誌について中野幹事（編集委員）より特集号および総説（推薦、自推可）への投稿依頼、投稿システム電子化は大きなトラブルもなく従前の投稿数が維持できていること、IF値が低下していることについて報告された。

ぶんせき誌について松井利郎幹事（編集委員）が欠席のため代わりに椛島庶務幹事より編集委員会の報告について、例年どおり滞りなく進行していると報告があった。

分析化学誌について神崎幹事（編集委員）が欠席のため代わりに第 72 回分析化学討論会実行委員長の肥後幹事より討論会特集号について報告があった。また、椛島庶務幹事より年間特集のテーマとして 2013 年は「空(aer:アエル）」に決定したと報告があり、特集論文投稿の依頼があった。

(6) 第72回分析化学討論会

肥後幹事（実行委員長）より第72回分析化学討論会（5月19日（土）、20日（日）・鹿児島大学郡元キャンパス）の終了報告があった。開催規模、若手ポスター「櫻島賞」、若手ポストシンポジウム、報道記事、収支決算について報告があった。

(7) 第49回化学関連支部合同九州大会

椛島庶務幹事より第49回化学関連支部合同九州大会（6月30日（土）・北九州国際会議場）のプログラムの報告があり、ついで、九州分析化学ポスター賞に、増永幸氏（九大院理）、黒木翔氏（九大院理）、二村朱香氏（熊大院自然）、ユジョンテ氏（九大院工）、野口広貴氏（熊大院自然）の5名の受賞が報告された。

(8) 機器分析ワークショップ

森山慶一常任幹事（(株)ジェイ・サイエンス西日本）が欠席のため代わりに川上氏より機器分析ワークショップ（5月30日（土）・長崎大学薬学部）の開催報告があった。

2 議案

(1) 支部役員の変更

川原正博先生（九州保健福祉大薬）から伊藤潔先生（九州保健福祉大薬）、福村浩隆氏（京セラ株式会社）から木下将和氏（京セラ株式会社）、内嶋茂氏（三菱化学株式会社）から長崎典之氏（三菱化学株式会社）、轟木一義氏（日立ハイテクノロジーズ）から清悦雄氏（日立ハイテクノロジーズ）、屋形直明氏（化学物質評価研究機構）から田嶋晴彦氏（化学物質評価研究機構）への幹事の

変更(5名)が承認された。

(2) 九州分析化学会賞及び奨励賞の規定の変更

甲斐支部長より九州分析化学会賞及び奨励賞の規定について、被推薦者の条項の一部改定、両賞の規定の様式の統一、字句の修正、推薦書への連絡先などの追加について説明があり、改定案を作成し、幹事会に諮ることとなった。

(3) 九州分析化学会賞及び奨励賞

甲斐支部長より選考委員会(6月2日(土)・九大薬2階会議室)に関する報告の後、竹中選考委員会委員長より選考過程について報告があり、九州分析化学会賞に横山拓史氏(九大院理)が、九州分析化学奨励賞に岩瀬元希氏(福岡大院理)、郭帥氏(九大院工)、唐川幸聖氏(九大院薬)、那仁高娃氏(九大院理)の4名の受賞が承認された。

(4) 支部幹事会・講演会・見学会

澤津橋副支部長より準備状況(10月下旬・三菱重工業株式会社長崎研究所)が報告され、承認された。

(5) その他

・共催・協賛事業

椋島庶務幹事より 2012 年日本化学会西日本大会(11月10日(土)、11日(日)・佐賀大本庄キャンパス、実行委員長:北村二雄先生)の共催依頼、および、第25回化学とマイクロ・ナノシステム研究会(5月17日(木)、18日(金)・崇城大学、実行委員長:前田英明先生)の終了について報告され、承認された。

以上